

コミュニティ・スクール通信

Vol.1

大久保小学校

令和6年7月17日

家庭数

さいたま市では、令和4年度からコミュニティ・スクールが全校実施となりました。
大久保小学校におけるコミュニティ・スクールにかかる取組等について、皆様にお知らせします。

コミュニティ・スクールって？

そもそも、「コミュニティ・スクール」って何でしょう。



コミュニティ・スクールとは、「学校運営協議会」を設置した学校のことです。
この協議会は、地域住民代表、保護者代表、学校関係者代表によって構成し、学校運営や必要な支援に関する協議を行います。



ねらい

- ☆教職員と地域や保護者の方々など、「地域総がかりで子どもたちを育む」
- ☆学校を核として「地域を元気にする」

具体的には・・・

「子どもたちに、どんな力を身に付けさせたいか」、
「そのために学校・家庭・地域がそれぞれ担って取り組めることは何か」
などについて話し合います。

裏面では、
「第1回学校運営協議会」
での委員の皆様との話し合いの様子をお伝えしています。



【両面印刷】

第1回学校運営協議会

6月27日開催

- (1) 児童の実態等を踏まえた令和6年度の学校運営に関する基本的な方針を説明し、委員の皆様にご承認いただきました。



調査結果を見ると、地域に関する子どもたちの意識が高くて感心したよ。

保護者が学校に来て子どもたちの様子を見る機会が今後もっと増えるといいな。



- (2) 以下のテーマについて各々が書き出し、それをもとに小グループに分かれて話し合いました。

テーマ

**「地域に根ざし、地域に愛され、地域とともに育つ学校」
の視点における、家庭、地域、学校それぞれの現状等**

熟議する中で、次のようなことが話題にあがりました。



家庭

- ・子どもは結構忙しい
- ・保護者も忙しい
- ・登下校の荷物が多く心配 他

地域

- ・夏祭り、ごみ拾いの実施
- ・スポレク、オセロ大会の実施
- ・大久保地区体育祭の実施
- ・子ども会間の連携 他

学校

- 地域の方の協力による取組
- ・こいのぼり、七夕飾り、雛飾りの掲示
 - ・学校ファーム 他

今回の熟議をもとに、学校に関わってくださる多くの方々とも話し合いながら、地域、保護者の皆様と連携して子どもたちを育てていきたいと考えています。